変わり方を調べるときは、下の問題にあるように表をつくるといいよ。そして、表から関係の式を作れるようになれば、バッチリだね!



同じ長さのえんぴつを使って、四角形を作ります



① 四角形の数とえんぴつの本数の関係を、下の表にまとめましょう。

正方形の数とえんぴつの本数

| 正方形の数 (こ) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
|------------|---|---|---|---|---|---|
| えんぴつの本数(本) | 4 | | | | | |

② 四角形が | つ増えると、必要なえんぴつは何本ずつふえるでしょうか。

(

③ 四角形を7こ作るには、えんぴつは何本いるでしょうか。

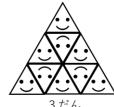
()



|辺が|cmの正三角形のつみ木をならべて、下のように三角形を作ります。







2だん

① だんの数と山来上がった三角形のまわりの長さの関係を表にまとめましょう。

| だんの数(だん) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|-------------|---|---|---|---|---|
| まわりの長さ(c m) | 3 | 6 | | | |

| | 1 | ^ | | | ^ | |
|---------|--------------|--------------|---------|---|--------------|---------------|
| ② だんの数を | だんとし、まわりの長さを | $/\setminus$ | cmとすると、 | ۲ | $/\setminus$ | の関係を式で表しましょう。 |

③ だんの数が8だんのとき、三角形のまわりの長さは何cmでしょうか。

【式】

2

()

④ 出来上がった三角形のまわりの長さが36cmになるのは何だんのときでしょうか。

【式】

(

